

はじめに

東海大学医療技術短期大学は、東海大学医学部の開学及び医学部付属病院(伊勢原)の開設と同時期の1974年4月1日に東海大学湘南キャンパスに開設され、2013年度で40年目を迎えます。卒業生も2013年3月で約4500名を超える歴史を刻むこととなりました。

開設以来、第一看護学科(3年課程)と第二看護学科(2年課程)の二学科で看護師の養成をしてまいりましたが、准看護師養成状況の変化に伴い第二看護学科は2005年3月に廃止いたしました。第一看護学科としては2005年度が最後の卒業生となりその後は、看護学科として教育を進めてきました。

医療、看護及び福祉の連携によって社会に貢献する“かなめ”である看護職は、専門技術の確実な修得とともに、効果的に実践する能力が要求されます。本学では、深い人間愛に満ちた健全な社会の構築に貢献し、生命の尊厳に基づく人間尊重を貫く専門職としての看護師の育成に全力を傾け、看護の規範としての存在を目指し、国際性と広い人間的視野を養うための海外研修なども活発に進めております。

以上のような状況のもと、2012年度の活動結果をご報告いたします。このような形での情報公開は本学にとって当然の責務であり、現代における大学のあり方を考える上で極めて重要であると考えます。皆様におかれましては是非この年報にお目を通していただき、忌憚のないご意見、ご叱声をお寄せいただければ幸いです。

2013年9月

東海大学医療技術短期大学
学長 灰田 宗孝